



病診・病病連携のさらなる充実を！



地域医療支援センター長 内科診療部長 山端潤也

昨今の医療情勢・制度の動きから、当院は「新型コロナウイルスへの対応をしながら、急性期医療を担う役割をますます強化すべき」と実感しています。

コロナ対応において当院が地域の中核であることは、院内外の皆様にも異存はないのではないのでしょうか？普段からお支えいただいている地域の先生方・ご施設の皆様、そして決して恵まれているとは言えない環境で必死に頑張っている当院のスタッフにも、この場を借りて感謝いたします。

その上で、地域の三次救急はじめ急性期・重症例を受け持つ「最後の砦」であり続けるべきであり、そのためには「病診連携・病病連携の充実」がますます求められると思っております。「普段は地域の先生方でご高診」→「急性期医療が必要な際には能登病院にご紹介」いただき→「治療後はまた地域にお戻し」する。この流れが徹底できないかと思っております。

また当院を長年支えてきた医師の「引退」が相次いでいることもあり、担当してきた患者さんを先生方にご紹介することも増えているかと思えます。紹介があった際にはお受けいただき、今後とも連携のご高配・ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



発熱問診ブースのご紹介

当院では、2020年4月から**発熱問診ブース**を設置しております。

ブースでは、看護師が検温や問診等により発熱患者さんをトリアージします。

今後も感染予防策を徹底し、新型コロナウイルス感染の防止と適切な外来診療につなげていきます。



場所：1階風除室
1階一般駐車場近くに入口有り
2階正面玄関入口から1階へ
受付：平日8時30分～11時30分





高額医療機器共同利用をご利用いただきありがとうございます

新型コロナウイルスの流行に伴い、共同利用件数が減少しておりましたが、おかげさまで徐々に前年に近い件数まで戻ってきております。

共同利用は、あらかじめ検査のご予約を入れていただくことで受診の手間が省け、患者さんの待ち時間を短縮することが可能です。

主にCTやMRI、内視鏡検査をご利用いただいておりますが、その他に骨塩定量検査や核医学検査などもご利用いただけますので、ご希望の検査がありましたらご連絡をお願いいたします。

なお、緊急検査を要する場合は、直接担当科へのご紹介をお願いしておりますのでご了承くださいませようお願いいたします。

- ・CT
- ・MRI
- ・内視鏡
- ・NCV（神経伝導速度検査）
- ・核医学
- ・骨塩定量
- ・超音波
- ・マンモグラフィーなど

高額医療機器共同利用実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月
H31-R1	61	49	53	45	59
R2	26	22	47	43	48



精神科医師が1名増員となります

10月より精神科の常勤医師が5名体制となります。

精神科へご紹介いただく際、受診予約は不要です（認知症疾患医療センター含む）。

紹介状を事前にFAXされる場合は、地域医療連携係までお送りください。



脳神経外科輪番制の当番日について

当番日のご案内

10月 4、10・11、18、24・25

11月 1、3、7、14・15、21、23、28・29

12月 6、12・13、20、26・27、30・31



医療福祉相談係の一言

先日、始めてZOOMを使った退院前カンファレンスを行いました。

準備に戸惑いながらうまく繋がるか心配でしたが、招待させていただいた先生の顔が映った瞬間に、ほっとしました。無事カンファレンスは終わったものの、残った課題をこれからどのように解決していくか。院内の体制整備に向けて取り組んでいきたいと思っております。

（ご参加いただいた先生や関係の皆様、ありがとうございました。）

